

地域教員希望枠「徳島スーパールーキー(次世代徳島リーダー教員)養成プログラム」の概要

背景

- 徳島県の小学校では単学級校が増加。さらに単学級を下回る過小規模校も増加傾向。
- これに対応するため、県教委では、他校種や他機関と連携しながら小規模校の教育活性化を図る「チェンスクール」「パッケージスクール」の取組を推進。
- 今後、一層の拡大が見込まれるこれらの学校で、中心となって活躍できる資質を備えた教師を確保していくことが必要不可欠。

対応



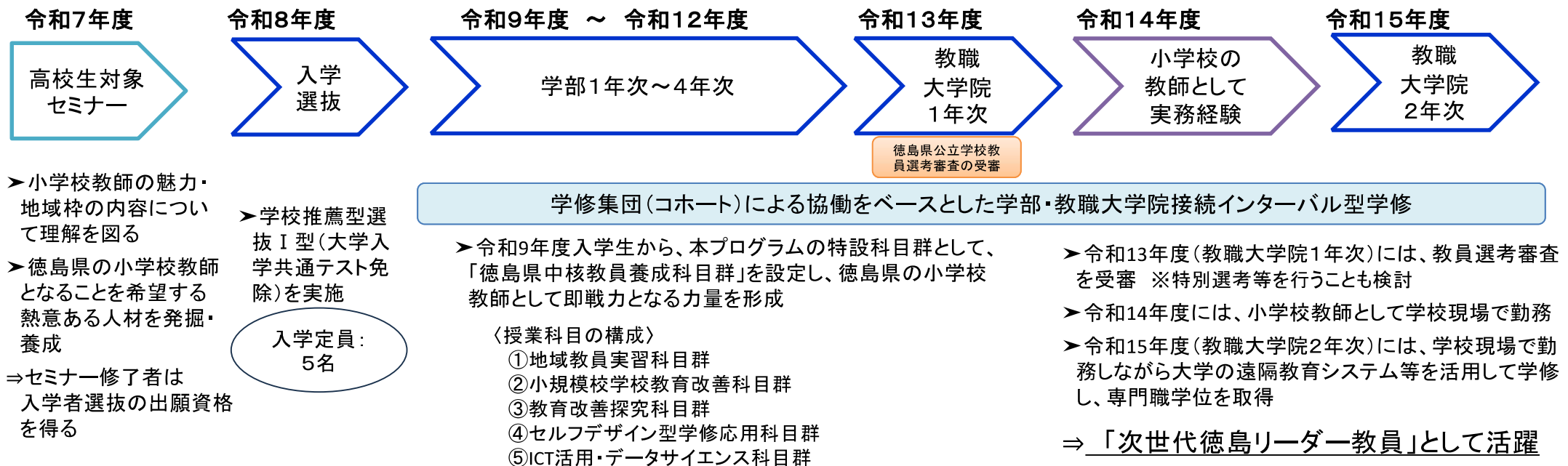
国立大学法人

鳴門教育大学 × 徳島県教育委員会

- 鳴門教育大学で養成する教師像を「徳島県が抱える小規模校化の中でも学校間連携を推進し学校力を強化するとともに、必要な知識・スキルを学び高め続けていく『次世代地域リーダー教員』」と捉え、徳島県教育委員会と連携・協働して、安定的・継続的に教育現場へ人材を輩出していくことで合意。

プログラムの流れ

※令和9年度入学生の場合



主な特色

- 「学部から教職大学院までの7年一貫型養成」は、全国でも例のない先駆的な取組
- 学修集団(コホート)による協働をベースに、学部・教職大学院接続インターバル型学修を展開
- 徳島県教育委員会と鳴門教育大学が密接に連携し、高校生対象セミナーから学生の養成、修了後のフォローまで実施